
暴走児童軍団の悲しみ

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

暴走児童軍団の悲しみ

【Nコード】

N4505BA

【作者名】

ごほんライス

【あらすじ】

ふうむ。おちなし雰囲気小説。ナンセンス。

(前書き)

前書きするならかねをくれ。

たけし。よしお。まさむね。

彼らは暴走児童軍団と呼ばれていた。みんなに嫌われていた！

よしおなんて、すぐに牛乳にソースを入れられる。すごく嫌われている。でも、たけしもよしおの牛乳に醤油を入れるから、よしおだけが嫌われてるんかもわからん。

かの暴走児童軍団はすぐにイタズラをする困った奴等で有名だ。人間のくずである。

青空の下、校長先生の車にマヨネーズをかけまくった。黒いベントツが真っ白になってしまった。まさむねは、興奮して変な踊り、つまりはまさちゃんダンスをバカみたいにしたので、たけしがイラつきてぶん殴った。まさむねがわんわん泣いてやかましかつたんで、たけしは蹴飛ばした。

毎日毎日彼らがマヨネーズ攻撃をやるんで、ついに校長先生はノイローゼで引きこもり。しかし、たけしたちは、まだ怒ってる。怒り狂ってる。たけしたちは貧困層のせがれだから富裕層が許せない。校長先生の豪邸に行き、屋根をマヨネーズで塗りたくった。ねずみ色の瓦屋根が真っ白になってしまった。校長先生の妻がたけしたちにマシンガンを向けた。

「お前ら全員ぶち殺すぞ」

よしおはビビッて失禁した。臭い！

たけしは日本刀を構えた。妻とたけしの間に火花がばちばち散る。

ああ！

なんと！

雨が降り始めた！

ざあああああ！

(後書き)

あとがきよどこへ行った。どこへ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4505ba/>

暴走児童軍団の悲しみ

2012年1月12日02時55分発行